



大分合同新聞連載小説と県内高校と一緒に素晴らしいプロジェクトをすすめています。



大分市上野

会が8日、

作品の講評

小説家・赤神諒さん(50)の顔写真。IIの本紙連載小説の挿絵を芸術科・丘高が担当するGINプロジェクト

聞

GIN

プロジェクト

赤神さん「素晴らしい挿絵」

本紙連載小説、高校生作品を講評



赤神諒さんの講評を聞く芸術科丘高の生徒たち。8日、大分市上野丘東、撮影・山戸孝哉

丘東の同校であった。赤神さんもオンラインで参加し、感想などを述べた。同校ではこれまで2、3年生が班に分かれ、小説を読みながら、油絵や日本画などで約120点を制作。まなざしや背景など一部分のみを描くことで心理を表したり、りんとし、意を決したように真つすく前を見つめる主人公・閻千代の姿などを描いた。

講評会は美術科1〜3年

の生徒約120人が参加した。赤神さんは「挿絵は作家や読者に気付きを与えて想像を促す大切な役割がある。皆さんの作品は読者を小説に引き込むようなものばかりで素晴らしい」と講評。「市民と小説家と一緒に作品を作り上げるプロジェクトは今までにない試み。町おこしを成功させた事例となるように頑張りましょう」と激励した。初回の挿絵を担当するビジュアルデザイン専攻のピニヨレイ・ローズ・スタラさん(17)は「3年、顔写真の背景の模様一つ一つにも意味を込めて、物語全体を表現した。挿絵も一緒に楽しんでほしい」と話した。



赤神さんが本紙に書き下ろす小説「聞GIN」は9月下旬に連載を始める予定。豊後の戦国大名・大友宗麟を支えた武将・立花(戸次)道雪の一人娘で、「女城主」として名を轟かせた閻千代が主人公。真実の愛をテーマに激動の時代を生きた姿を書く。「大友守一カ(壮大な歴史物語)」の第8弾となる。

(小田原大周)



1. 小説家の赤神諒さんとプロジェクトをすすめている県内高等学校の名前を答えましょう。

2. 1. で答えた高校生たちと赤神さんは具体的にどのようなプロジェクトをすすめているのでしょうか。プロジェクトの名前とその内容を答えましょう。

プロジェクト名]
内容]

3. 赤神さんは高校生の作品に対し、どのように講評しているのでしょうか。

4. このプロジェクトは高校生にとって主に2つの教科の学びにつながっています。その教科の名前を答えましょう。

	と	
--	---	--